

秋田市教育委員会
平成26年5月定例会
(当日配付資料)

【資料目次】

教育長等の報告

- (4) 学校給食への異物混入について

学校給食への異物混入について

1 発生場所

- (1) 学校名 秋田市立寺内小学校
- (2) 校長 鈴木 巧 (すずき たくみ)
- (3) 児童数 386名 (5月1日現在)
- (4) 所在地 秋田市寺内堂ノ沢二丁目14番1号

2 発見日時

平成26年5月20日 (火) 午後0時35分頃

3 事故の概要

4年生の教室で、給食の「ラーメン」のお代わりを希望した児童が、余っていた未開封のラーメン1袋を開封したところ、袋の中に1.0cm程度のステープル(ホチキスの針)が入っているのを発見した。

4 混入の経緯

現在、調査中

5 児童への影響

健康被害等なし

6 学校の対応

- (1) 児童の様子について下校時まで健康観察を行った。
- (2) 校長名で全校児童の保護者宛に事故の報告とお詫びのメールを配信した。

7 教育委員会の対応

- (1) 学校からの報告を受け、事務局職員が学校に赴き、事実確認を行った。
- (2) 全小中学校に対し、改めて学校給食における安全・衛生管理の徹底について、関係職員に周知するよう文書(5月21日付け)を送付し、注意喚起を行った。
- (3) (一財)秋田市学校給食会に対し、食材納入業者へ異物混入防止の徹底について依頼するよう指示した。

学校給食会では、食材納入業者全33社に異物混入防止の徹底について文書(5月22日付け)を送付し、注意喚起を行っている。